

法規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問 }

法 規

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）してください。

〔1〕 基地局を開設しようとするときは、どうしなければならないか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 無線局の運用開始の予定期日を届け出る。
2. 無線設備を設置し、その旨を総務大臣に届け出て検査を受けなければならない。
3. 無線局の免許の申請書を提出し、総務大臣の免許を受ける。
4. 主任無線従事者を選任する。

〔2〕 次の記述は、電波法に規定する「無線局」の定義であるが、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「無線局とは、無線設備及び の総体をいう。ただし、受信のみを目的とするものを含まない。」

1. 無線設備の所有者
2. 無線通信を行う者
3. 無線局を運用する者
4. 無線設備の操作を行う者

〔3〕 次の記述は、電波の質に関する電波法の規定であるが、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「送信設備に使用する電波の 及び幅、高調波の強度等電波の質は、総務省令で定めるところに適合するものでなければならない。」

1. 総合周波数特性
2. 周波数の偏差
3. 変調度
4. 型式

〔4〕 無線従事者は、無線通信の業務に従事しているときは、免許証をどのようにしていなければならないか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 携帯する。
2. 無線局に備え付ける。
3. 通信室内に保管する。
4. 通信室内の見やすい箇所に掲げる。

〔5〕 無線従事者が免許証の訂正を受けなければならないのは、次のどれか。

1. 他の無線従事者の資格を取得したとき。
2. 現住所に変更を生じたとき。
3. 本籍地に変更を生じたとき。
4. 氏名に変更を生じたとき。

〔6〕 第三級陸上特殊無線技士の資格を有する者が、陸上の無線局の空中線電力 50 ワット以下の無線設備（レーダー及び人工衛星局の中継により無線通信を行う無線局の多重無線設備を除く。）で外部の転換装置で電波の質に影響を及ぼさないものの技術操作を行うことができる電波の周波数の範囲は、次のどれか。

1. 1,606.5 キロヘルツから 4,000 キロヘルツまで
2. 4,000 キロヘルツを超え 25,010 キロヘルツ未満
3. 25,010 キロヘルツから 960 メガヘルツまで
4. 960 メガヘルツを超え 1,215 メガヘルツ未満

法

〔7〕 次の記述は、業務書類等の備付けに関する電波法の規定であるが、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「無線局には、正確な時計及び 、無線業務日誌その他総務省令で定める書類を備え付けておかなければならない。」

1. 免許人の氏名又は名称を証する書類
2. 監視装置
3. 無線検査簿
4. 無線機器仕様書

〔8〕 臨時検査（電波法第73条第4項の検査）において検査されることがあるのは、次のどれか。

1. 無線従事者の知識及び技能
2. 無線従事者の資格及び員数
3. 無線従事者の勤務状況
4. 無線従事者の業務経歴

〔9〕 免許人（包括免許人を除く。）が不正な手段により無線設備の変更の工事の許可を受けたとき、その無線局についてどのような処分を受けることがあるか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 運用の停止
2. 周波数の制限
3. 免許の取消し
4. 運用許容時間の制限

規

〔10〕 無線従事者が電波法に違反したとき、総務大臣から受けることがある処分は、次のどれか。

1. 無線設備の操作範囲の制限
2. 1年間の無線局の運用停止
3. 6箇月間の業務の従事停止
4. 3箇月以内の業務の従事停止

〔11〕 無線局の免許人等は、無線従事者を選任又は解任したときは、電波法の規定により、どのような手続をとらなければならないか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 遅滞なくその旨を届け出る。
2. 10日以内にその旨を報告する。
3. 速やかに総務大臣の承認を受ける。
4. 適当な時期に連絡する。

〔12〕 免許人は、免許状に記載された事項に変更を生じたときは、どうしなければならないか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 直ちに届け出る。
2. その旨を報告する。
3. 再免許を申請する。
4. 免許状の訂正を受ける。